

卒業研究Ⅱ

科目ナンバリング THE-402
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

- ・各自のテーマに沿って、文献や授業記録、講義等をもとに研究を進める。
- ・各自の研究の過程を発表し合い、常に相互の研究改善について検討することによって、互いの研究を深め合う。
- ・研究を通して、学校教育に対する理解をさらに深めるとともに、教員としての資質・能力を養う。

2. 授業の到達目標

- ・道徳科の授業や道徳教育の在り方等について、理論的に追究し、基礎的・基本的な知識・技能を習得する。
- ・学校のエデュケーション全体を通じて行う道徳教育の在り方について理解し、今後の在り方についての考えを深めることができる。
- ・道徳教育について、様々な視点から考察するとともに、論文作成の見通しをもつことができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み姿勢や発表内容(40%)、研究物の内容やレポート等提出物(60%)

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』(平成29年6月)

帝京大学初等教育研究会『小学校教師の専門性育成』(2020.3.31) 現代図書

参考文献

東洋館出版社

5. 準備学習の内容

- ・小学校及び中学校学習指導要領を基に、道徳科の指導内容を理解しておくこと。
- ・参考となる資料や文献を積極的に収集するよう努めること。

6. その他履修上の注意事項

- ・自らの研究課題を明確に意識し、研究に対して、主体的かつ積極的に取り組むことを期待する。
- ・道徳教育と道徳科に強い関心を持つとともに、教師としての資質・能力を身に付ける努力をして欲しい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(研究の進め方)
・研究課題の見直しや調査研究の在り方等について、秋学期の見通しをもつ。
- 【第2回】 研究テーマの見直しについて、グループで協議し改善計画を立てる。
- 【第3回】 研究課題に沿って資料収集をし、検討する。
- 【第4回】 道徳科の授業分析をし、事例研究をする。
- 【第5回】 各自の進捗状況を発表し、検討する。
- 【第6回】 各自の進捗状況を検討し、発表する。
- 【第7回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
- 【第8回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
- 【第9回】 各自のレポートをもとにグループで協議する。
- 【第10回】 研究テーマに沿って、プレゼンテーションを作成する。(プレゼンテーションの作成の観点等についてLMSによる授業を行う)
- 【第11回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
- 【第12回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
- 【第13回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
- 【第14回】 プレゼンテーションと意見交換(個々の課題への改善点の協議)
- 【第15回】 研究のまとめ